

公益財団法人滋賀県消防協会表彰規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、公益財団法人滋賀県消防協会（以下「協会」という。）定款第4条第4号に定める表彰等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(表彰の区分)

第2条 協会会長（以下「会長」という。）は、次の各号に該当する消防団に対し、表彰状及び表彰旗又は竿頭綬を授与し、これを表彰する。

- (1) 規律厳正、技能熟達し、かつ、各般の施設が充実し、平素よく一致協力して消防の使命達成に努め、その成績抜群で一般の亀鑑であるもの
- (2) 消防の現場で、団として、功労抜群の行動をなし、一般の亀鑑であるもの

(表彰の基準)

第3条 会長は、消防団員で、功績顕著な者及び消防上抜群の功労があった者に対し、次の基準によりこれを表彰する。

- (1) 勤続10年以上に達し、功績顕著な者に表彰状並びに勤続章を授与する。
- (2) 勤続20年以上に達し、功績顕著な者に表彰状並びに勤続章を授与する。
- (3) 勤続30年以上に達し、功績顕著な者に表彰状並びに勤続章を授与する。
- (4) 消防の現場で、抜群の功労のあった者に表彰状並びに功労章を授与する。
- (5) 消防の使命に尽瘁して、その功績顕著な者に表彰状並びに功績章を授与する。
- (6) 消防の使命に努力し、その功績前号に次ぐ者に表彰状並びに勤功章を授与する。

(表彰旗等の形状等)

第4条 表彰旗、竿頭綬並びに功労章、功績章、勤功章、勤続章及び表彰状の形状等は、別にこれを定める。

(感謝状等の基準)

第5条 会長は、消防団員及び消防職員で無事退団・退職した者に対して、感謝状又は記念品を次の区分により贈呈する。

- | | |
|-------------------|----------------|
| (1) 勤続5年以上15年未満の者 | 感謝状 |
| (2) 勤続15年以上の者 | 感謝状、記念品(2千円以内) |
| (3) 勤続30年以上の者 | 感謝状、記念品(3千円以内) |

(団員以外の表彰等)

第6条 会長は、消防団員以外の者で、次の各号の1以上に該当し、他の模範と認められる者に対しては、感謝状若しくは表彰状又は金品を授与して、これを表彰する。

- (1) 水火災又は地震等の災害現場において消防に協力し抜群の功労があったもの
- (2) 災害の予防警戒に顕著な功績があったもの
- (3) 消防機械器具の発明発見に特別の功労があったもの
- (4) 消防の進歩発展に特別の功績があったもの
- (5) 消防事務に多年従事し、成績優秀で他の模範と認められるもの
- (6) その他消防上抜群の功労があったものとして会長が認めるもの

(表彰の具申)

第7条 滋賀県消防協会支部長等は、表彰すべき消防団、消防署又は消防団員、消防職員若しくは消防功労者等があると認めるときは、その功績を詳記して会長に具申するものとする。

第8条 協会に金品の寄贈を受けたときは、会長より感謝状を贈ることができるものとする。

(委 任)

第9条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

附 則

この規程は、公益財団法人滋賀県消防協会の設立の登記の日（平成25年4月1日）から施行する。

(様式 1)

優良消防機関表彰調査表

| 機 関 名 | | 代表者(団長)名 | (歳) | |
|--|------------|----------|----------------|-----|
| 団 員 数 | 定 数 現員数 | 名 名 | 機関を構成する 分団数 | 分 団 |
| 団 経 営 (運 営) の 努 力 点 等 | | | | |
| 平 素 の 成 績 | 教養訓練の状況 | | | |
| | 機械器具の整備状況 | | | |
| | 予防活動の状況 | | | |
| 表 彰 歴 | | | | |
| そ の 他 参 考 事 項 | | | | |

参考資料として訓練計画、実績、写真、広報活動等の状況を示す資料を添付すること。

(様式 3)

優良消防団（職）員表彰調査表

| 種 別 | 功 勞・功 績・勤功章 | 勤 功 章 受 章 年 月 | 年 月 日 |
|---------------------------------|-------------|------------------|-------|
| 所 属 | 消防団 | 階 級 | |
| ふりがな 氏 名 | | 生 年 月 日 | 年 月 日 |
| 拝 命 年 月 日 | 年 月 日 | 勤 続 年 数 | 年 月 |
| 服 務 状 況 | | | |
| 表 彰 歴 等 | | | |
| そ の 他 参 考 事 項 | | | |

- 注 1. 種別欄には該当するものを○で囲むこと。
2. 功績章表彰具申者については、勤功章受章年月を必ず記入すること。
3. 服務状況、その他参考事項はなるべく具体的に記入すること。

(様式 4)

表彰状授与
年勤続 該当者具申書
感謝状授与

消防団
署

| 勤続期間 | 勤続年数 | 階級 | 氏名 (生年月日) |
|--------------------|------|----|-----------|
| 自 年 月 日 至 年 月 日 | 年 月 | | 年 月 日生 |

- 注 1. 勤続表彰該当者は、30年、20年、10年毎に別紙に記入すること。
2. 感謝状贈与者は、30年以上、15年～30年、5年～15年毎に別紙に記入すること。
3. 勤続期間欄の記入については
(1) 勤続表彰該当者は拝命年月日を記入すること。
(2) 退職者は、拝命、退職年月日とも記入すること。
4. 氏名、年月日は、団員名簿に基づいて記入すること。